

FavorPrep™ Plant Genomic DNA Extraction HE Mini Kit

Cat. No. : FAPG1030 (4 回分) / FAPG1033 (50 回分) / FAPG1034 (100 回分)

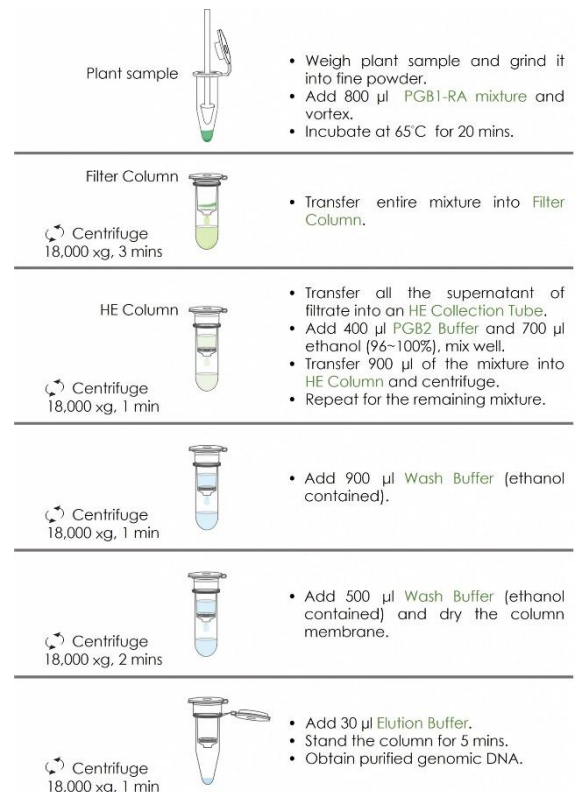
本製品は研究用です ver. 202506

● キットの内容

	FAPG1030 (4 preps)	FAPG1033 (50 preps)	FAPG1034 (100 preps)
PGB1 Buffer	5 ml	50 ml	100 ml
PGB2 Buffer	2 ml	25 ml	50 ml
Wash Buffer (Concentrate)*	3 ml	17.5 ml	35 ml
Elution Buffer	0.5 ml	5 ml	7 ml
RNase A Solution	100 μ l	900 μ l	900 μ l \times 2
Micropestles	4 pcs	50 pcs	50 pcs \times 2
Filter Columns	4 pcs	50 pcs	100 pcs
HE Columns	4 pcs	50 pcs	50 pcs \times 2
HE Collection Tubes	8 pcs \times 2	100 pcs \times 2	100 pcs \times 4
Elution Tubes	4 pcs	50 pcs	100 pcs
*添加するエタノール(96~100%)量			
Wash Buffer	12 ml	70 ml	140 ml

● 基本情報

構成	スピнкаラム (シリカメンブレン)
結合量	$\leq 125 \mu$ g DNA/column
所要時間	<50 分
サンプル量	≤ 125 mg
収量	$\leq 40 \mu$ g
溶出量	30 μ l



Plant sample

- Weigh plant sample and grind it into fine powder.
- Add 800 μ l PGB1-RA mixture and vortex.
- Incubate at 65°C for 20 mins.

Filter Column

Centrifuge 18,000 xg, 3 mins

- Transfer entire mixture into Filter Column.

HE Column

Centrifuge 18,000 xg, 1 min

- Transfer all the supernatant of filtrate into an HE Collection Tube.
- Add 400 μ l PGB2 Buffer and 700 μ l ethanol (96~100%), mix well.
- Transfer 900 μ l of the mixture into HE Column and centrifuge.
- Repeat for the remaining mixture.

Centrifuge 18,000 xg, 1 min

- Add 900 μ l Wash Buffer (ethanol contained).

Centrifuge 18,000 xg, 2 mins

- Add 500 μ l Wash Buffer (ethanol contained) and dry the column membrane.

Centrifuge 18,000 xg, 1 min

- Add 30 μ l Elution Buffer.
- Stand the column for 5 mins.
- Obtain purified genomic DNA.

● **重要事項**

1. キットの構成品は RNase A Solution を除き、室温 (15~25°C) で保管してください。
2. RNase A Solution は受け取り次第すぐに -20°C で保管してください。
3. 実験中は手袋と白衣を着用してください。
4. 用意する試薬: エタノール (96~100%)、 β -メルカプトエタノール (β -ME)
5. <オプション> DNA を長期保存する場合、取扱説明書に従い植物組織を FavorPrep™ NApreserve Reagent (型番 FNPR1084) に浸してください。
6. ウォーターバスもしくはドライバスを 65°C に設定し、Elution Buffer を予熱してください。
7. PGB1 Buffer に沈殿が見受けられる場合は、完全に溶解するまでボルテックスしてください。
8. 新鮮な PGB1-RA 混合液を使用するため、DNA 抽出の前にサンプル毎に 800 μ l の PGB1 Buffer、16 μ l の RNase A Solution、2 μ l の β -ME を混合してください。
9. Wash Buffer に指示された量のエタノール (96~100%) を加えてよく混和し、室温で保管してください。
10. 注意: β -ME は人体に有害です。 β -ME を扱う作業は必ずドラフト内で実施してください。

● **操作 ※操作前に「重要事項」をよくお読みください。**

注意: すべての遠心分離ステップは、室温、18,000 \times g で行ってください。

上清を移す際、沈殿物や残渣をかき混ぜないでください。

1. 液体窒素下で、湿重量 50mg (最大 125mg) または乾燥重量 20mg (最大 50mg) の植物組織を微粉末になるまで粉碎し、新しい遠心チューブ (非付属品) に移します。
 - ・ サンプルが解凍しないよう、直ちにステップ 2 に進む。
2. 800 μ l の PGB1-RA 混合液を加え、十分にボルテックスします。
3. 65°C で 20 分間インキュベートします。インキュベーション中に数回ボルテックスしてください。
 - ・ 徐々に褐色化する場合、インキュベーションを中止しステップ 4 に進む。
4. Filter Column を HE Collection Tube に取り付け、すべての混合液を移します。
5. 3 分間遠心分離します。すべての上清を新しい HE Collection Tube に慎重に移します。
6. 400 μ l の PGB2 Buffer を加え、ピペッティングで十分に混合します。
7. 700 μ l のエタノール (96~100%) を加え、ピペッティングで十分に混合します。
8. HE Column を新しい HE Collection Tube に取り付けます。
9. 900 μ l の混合液を慎重に移します。1 分間遠心分離し、ろ液を捨てます。
10. 残りの混合液についてもステップ 9 を繰り返し、HE Column を新しい HE Collection Tube に取り付けます。
11. 900 μ l の Wash Buffer (エタノール添加) を加えます。1 分間遠心分離し、ろ液を捨てます。
12. 500 μ l の Wash Buffer (エタノール添加) を加えます。2 分間遠心分離し、メンブレンを乾燥させます。ろ液と HE Collection Tube を捨てます。
13. HE Column を Elution Tube に取り付け、30 μ l の予熱した Elution Buffer もしくは ddH₂O (pH 7.5~9.0) を直接メンブレン上加えます。HE Column を 5 分間静置します。

重要! 効率的な溶出のため、溶出液はメンブレンの中心に加え、完全に吸着させてください。
14. 1 分間遠心分離し、DNA を溶出します。